

子どもたちが健全に暮らせる地域づくりを



寄居町青少年
健全育成町民会議

会長 加藤 勝己

令和元年度から、会長として寄居町青少年健全育成町民会議の活動に取り組ませていただいております。寄居町青少年健全育成町民会議は、次代を担う子どもたちが、健やかに成長することを願い、家庭・学校・地域が一体となって活動に取り組んでいる団体です。

今年度は新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に移行し、それに伴い社会活動も徐々に再開してまいりました。

そのような中、本会も活動を少しずつ増やし、7月の非行・被害防止キャンペーンは、昨年度は1中学校区だったのに対し、今年度は2中学校区で実施することができました。当日は寄居、桜沢、男衾、用土の駅前でのぼりを立て、啓発グッズを配布して、インターネット利用に係る被害の防止を呼びかけました。

また、今年度も学校にご協力いただき、オンラインで「道徳講演会」を実施しました。講演会講師は「阪神タイガース・原口文仁選手」にお引き受けいただきました。

原口選手の話から子どもたちは、困難なことに遭遇してもあきらめないことの大切さ、夢に向かって努力することの大切さ等を学ぶことができたようです。

ご対応いただいた原口選手はじめ阪神タイガースの関係者の皆様、各学校の先生方には心より感謝申し上げます。

今後もこうした活動を通して、子どもたちが健全に暮らせる地域づくりをしてまいりたいと思っています。

コロナ禍を経験、そして未来へ



寄居中学校区
児童生徒健全育成協議会

会長 金子 昌樹

日頃より、子どもたちの健全育成活動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類へと移行したことにより、私たちの生活も少しずつ変化してきました。

さまざまな部分で制限が解除され、コロナ前の生活を思い出すように一歩、また一歩とみんなが歩み始め、日常の当たり前を噛みしめながら過ごしている方も多いのではないのでしょうか。

しかしながら、これまでを振り返りますと、コロナ禍がもたらした子どもを取り巻く環境には、ストレス状況下によるメンタルヘルスへの影響、人と人との接触機会が減ることによるコミュニケーション力の低下、活動制限による体力の低下、ネット・ゲームの依存など多くの課題が挙げられ、今なおその代償を残しているように思います。

コロナ禍によって私たちは「大きな社会変化は急に訪れる」ということを経験しました。子どもたちが過ごすその時、その瞬間の時間というもの、何にも代え難い貴重なものです。学校教育や行事をはじめ、生活に制限を受けた子どもたちにとっては、つらい思いや悔しい思いをした方もたくさんいらっしゃると思います。そうした子どもたちの経験は、これから目まぐるしく変化していく時代の中で、心の健康を守りながら、しなやかに、そしてたくましく元気に生きていく貴重な糧になっていくと信じています。学んだ教訓を生かし、これからの子どもたちの希望に満ちた明るい未来を、切に願っております。

スクラムを組んで！

寄居町青少年健全育成町民会議

寄居町青少年健全育成町民会議では、青少年の健全育成を広域的、総合的に推進するために、町内の学校やPTA、民生委員・児童委員などの青少年と関係する団体・機関が連携して、活動を展開しています。

令和5年度活動報告

青少年の非行・被害防止特別強調月間キャンペーン（7月）

例年は町内3中学校区の健全育成協議会と共に、町内の駅前等でキャンペーン活動を行っていますが、今年度は、寄居中学校区児童生徒健全育成協議会と男衾地区青少年健全育成協議会で実施しました。登校時間に合わせて最寄りの駅であいさつをしながら、高校生や小・中学生に啓発物の配布を行い、近年増加している青少年のインターネットを介した犯罪被害の防止を呼びかけました。



■非行防止キャンペーン

道徳講演会（12月）

道徳講演会は「道徳のまち・寄居」の実現を目指し、心のつながりを大切にしたい地域づくりを目的に開催している事業です。今年度は、日本一に輝いた阪神タイガースの原口文仁選手を講師にお迎えしました。講演会開催に当たっては、町立小・中学校の先生方のご協力のもと、原口選手を題材にした道徳教材を作成し道徳の授業を実施、原口選手について学んだ後で道徳講演会をオンラインで開催しました。当日は、自身の体験や病を乗り越えた経験などを講演し、インタビューでは「努力すること、どんな立場でも応援し合える仲間をつくるのが大切」、「何か熱中することを見つけ、経験したことを自分の選択肢につなげてほしい」とメッセージが贈られました。参加した生徒は「原口選手のように仲間を応援できるようにしたい」、「困難に直面してもくじけずに頑張っていきたい」と話してくれました。子どもたちに大きな刺激を与えていただいた大変有意義な講演会でした。



株式会社阪神タイガース写真提供
■オンラインで講演を行う原口選手



■道徳講演会を視聴する城南中の生徒

ほめ写プロジェクト

令和2年度から始めた「ほめ写プロジェクト」は、子どもの写真を飾ることで「子どもをほめる」機会を創出し、ほめることで子どもの自信のもととなる自己肯定感を伸ばすことを目的としています。今年度は、町立小学校に来年度入学予定のお子さんの保護者に啓発チラシを配布しました。親子で楽しく会話をする時間が増えることを願っています。



■啓発チラシ